

身近な環境に目を向けて

まちづくりにつなぐ環境学習

長浜市立西中学校

「人格を高め、社会に貢献できる生徒の育成」を目指して、生徒会・PTA・地域が一体となり、身近な環境に目を向けさせ、生徒が主体的に活動する取り組みを展開している。

1 学校の概要

本校の校区である旧長浜市街地は、古くは豊臣秀吉によって開かれた城下町、今もなお御坊さんで親しまれている大通寺の門前町として繁栄してきた。

旧滋賀県農学校跡地に建てられた本校は「人格を高め、社会に貢献できる生徒の育成」を学校教育目標としている。「曳山祭」を継承する伝統的な地域があり、地域の人材を活用した特色ある教育を展開している。一方、宅地開発が進み新たな住宅地やマンションも近年著しく増加して、生徒は日常生活の中で自然と関わる機会が少なくなってきたのが現状である。

2 本校の環境教育

本校では、「よりよい環境づくりや自然環境の創造に向けて行動できる判断力や思考力を養い、主体的・実践的な態度の育成」を目標に、日々の教育活動全般を通して環境教育に取り組んでいる。理科、社会、技術・家庭等の教科教育と生徒会活動や学校行事を通しての取り組みが本校の環境教育の柱である。また、PTAや地域と連携した取り組みも大切にしている。

3 具体的な取組(活動実践報告)

(1) 花火大会ボランティア清掃活動

長浜港一帯は学区内ということもあり、生徒にとって馴染みのある場所であり、普段の様子も時折目にしている。その地域一帯が例年8月上旬に「長浜・北びわ湖大花火大会」が開催されている。終了後、空き缶やカップ、菓子袋などの大量のゴミが道路わきに山積みになっていたりと、散乱したりしている。何かをしなくてはという生徒たちの意識から、11年前に花火大会後の清掃活動が始まった。本校では環境教育

およびボランティア活動の一環として、生徒会を中心とした有志が参加している。生徒会は「一人でも多くの方がポイ捨てをやめてもらえたら」と自主的にチラシを作って全校生徒に呼びかけた。今年度は、生徒375名(全校生徒555名)、保護者・教職員約50名が早朝から清掃活動に参加した。これまでの11年間の取り組みにより、生徒の意識が変わることから保護者、地域の方々も意識を変え、地域全体への活動への変容していった。実際、ここ数年は、捨てられるゴミの量が目に見えて減った。



(活動の様子)



(活動の様子)

(2) 夏休みの課題学習

「ごみを減らすために」をテーマに、レポート作りを夏休みの課題学習とした。水を大切にすることはもちろん、昔から日本では、節約する生活が美德とされている。しかし、現在私たちの生活は多くの日用品があふれていて、平気でものを捨てる傾向にある。その結果、各家庭から毎日多くのごみを出しているのが現状である。少しでも、ごみを出さない、つくりたい行動をすることがこれからの地球環境を考えていく行動の第一歩となると思い、この課題を設定した。この活動を通して、生徒が自分の生活を見つめ直し、限りある資源の有効利用をしたり、ごみを分別したりする等、環境を守っていこうとする意識が芽生えさせるように指導した。

(3) チャレンジウォーク

3年生では地域の自然や文化を再認識するために親子で20kmのコースを歩いて回る活動を行っている。身近な環境に目を向け、親子で自然環境について考えるきっかけとなった。



(親子で私たちのまちを歩く)

(4) 「あおい琵琶湖」を活用した環境学習

理科・総合的な学習を中心に「あおい琵琶湖」を活用して、環境学習を進めている。

1年生では、宿泊オリエンテーションの事前学習として、リスが松ぼっくりの中の種を食べるときにできる「森のエビフライ」を紹介した。実際にフィールドワークをした際に、「森のエビフライ」を発見した生徒がいて、野生生物の生息の証拠や生活の様子を調べる手がかりとなった。

3年生では、理科で「自然と人間」を学習する際に、琵琶湖の固有生物であるビワマスやホンモロコを題材にして「食べる・食べられる」

の関係を考え、生物の個体数や量について深めることができた。生徒にとって、身近な生物を知ることでもできたので、よい学習になった。



(森のエビフライ)

4 成果と課題

様々な環境に対する取り組みを通して、生徒の一部に、私たちの身近な環境・まちを大切にしなければいけないという意識が芽生えた。その結果、生徒会が中心となり、「普段の掃除を見つめ直したい」という声上がり、滋賀掃除に学ぶ会の方を招き、学校で一番汚れている場所であるトイレ掃除に取り組んだ。トイレ掃除を通して、自分たちの「心の荒み」と「社会の荒み」をなくすことを目指して「心磨き」をすることができるという助言をいただいた。このことを全校集会で取り上げるなどして、多くの生徒に私たちの身近な環境・まちを大切にしなければいけないという意識を高めていきたい。

地球規模の環境問題の解決も、足下の地域での活動を抜きにしては語れない。環境問題を小難しく考えず、まず、各地域で自ら何ができるのかを考え、行動していくことが重要である。本校ではそのことを中心に据えて、今後も環境教育に取り組んでいき、自然環境に対する主体的・実践的な態度を育成していきたい。

学校名	長浜市立西中学校
住所	長浜市高田町10-10
電話番号	0749-62-0029
E-mail	nishi-chu-k@city.nagahama.lg.jp